

ささえあい 安心して暮らせる まちづくり

香美町 

社協だより

♡ 第157号

平成30年4月26日発行

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



とどけます みんなの元気

村岡デイサービスと地域住民交流会 (村岡区)

3月22日(木)、村岡老人福祉センターで、デイサービスと「つつじの里」を利用されている方々約30人と地域住民が、お互いに元気になるようにと交流会を開催しました。

交流会では、前田かおりさんが津軽三味線と三線を演奏し、「故郷」をみんなで歌いました。また、村岡区宿の銭太鼓グループも、銭太鼓や歌、踊りを披露。利用者から「最高〜!」「アンコール!」と声上がり、「楽しいひとときだった。また、こんな会を開いて欲しい」という声が聞かれました。最後に「九段の母」を踊った上田君子さんは、「私は、脳梗塞の後遺症が残っていますが、何かあれば、積極的に参加をするようにしています。日々を笑って過ごしていきたいですね。参加できて良かったです」と話されました。

《 今月の主な内容 》

平成30年度 事業計画・予算 … 2～3
平成30年度 社協組織図 …… 4～5
すくいぞ! サロン活動 …… 6

つどい場交流会のご案内 …… 6
福祉機器展 …… 7
善意銀行だより・収集ボランティア … 8



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。



平成30年度 香美町社会福祉協議会

事業計画と予算

「やさえあい安心して暮らせるまちづくり」を目指します。

去る3月28日の第47回評議員会において、平成30年度の事業計画と予算が決定されました。

主な事業

I. ささえあつまちづくり

① 集落福祉活動の充実・生活支援体制整備の推進

福祉活動のさらなる推進と、各集落の福祉委員会との連携強化に努めます。

◎ つどい場交流会の開催【新規】

◎ つどい場情報交換会の開催【新規】

◎ つどい場づくり推進事業（ベンチづくりの実施）【新規】

◎ 屋根の雪おろし費用の一部助成事業

② ボランティア・市民活動の活性化と地域及び学校での福祉学習の推進

ボランティア養成、開拓、活動の支援や災害時の活動支援体制づくりなどの推進に努めます。

◎ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練【新規】

◎ 音訳ボランティア養成講座【新規】

◎ サマーボランティア・福祉体験学習の実施

◎ 海山交流事業の実施

◎ 海岸清掃ボランティア事業

◎ 除雪ボランティア事業

II. 自分らしく暮らせるまちづくり

① 総合相談による相談支援体制の推進

住民の皆さまの困りごとを各種専門相談や職員による常設相談をとおして、関係機関につなぎ、困りごとへの対応に努めます。

② 当事者の支援と権利擁護支援の推進

いきづらさを抱える方のあらゆる課題を受け止め、解決に向けて取り組みます。

◎ 認知症カフェ「えんがわ」の実施

◎ 認知症カフェ開設3周年事業（映画上映会の実施）【新規】

◎ 当事者が安心してつどえる居場所づくり

◎ 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の実施

◎ 生活困窮者自立支援相談機関との連携

③ 在宅福祉サービスの推進

介護予防の視点に重点を置き、地域包括支援センターや関係機関と連携を図りながら、介護保険外サービス事業を推進します。

◎ 元気デイサービスの実施

◎ 光るチャイルド設置助成事業

◎ つどい場づくりの推進

「みんなの家」「畑の家」事業

III. 安心・安全なまちづくり

① 災害にも強い支援体制の推進

各種マニュアルを見直し、災害時迅速に対応できるようにし

ます。さらに「福祉・防災マップ要援護者登録更新」をとおして、地域での課題を住民と共有し、平常時からの見守り活動の推進に努めます。

◎ 福祉・防災マップの整備【3年毎】

◎ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練（再掲）

◎ 除雪ボランティア受け入れ体制づくりの推進

② 介護保険事業・障害福祉サービスの推進

要介護の状態になっても、在宅、地域社会において安心して暮らせることを目指し、高齢者福祉、障害福祉のサービス体制の強化、推進に努めます。

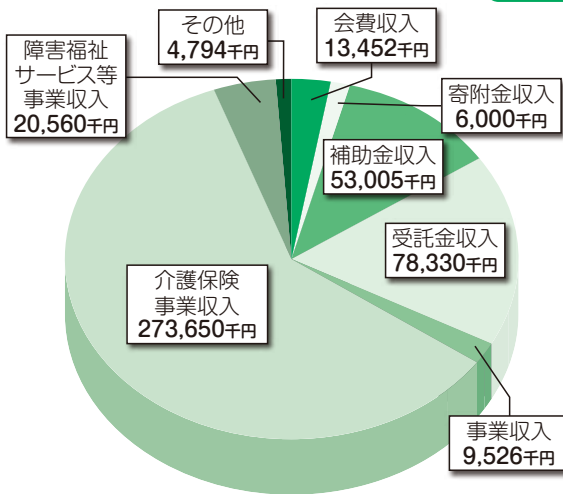


▲ 香住第二中学校の生徒の手作りかるたを楽しむ方々（デイサービスほほえみ）

平成30年度 資金収支予算書

収入の部

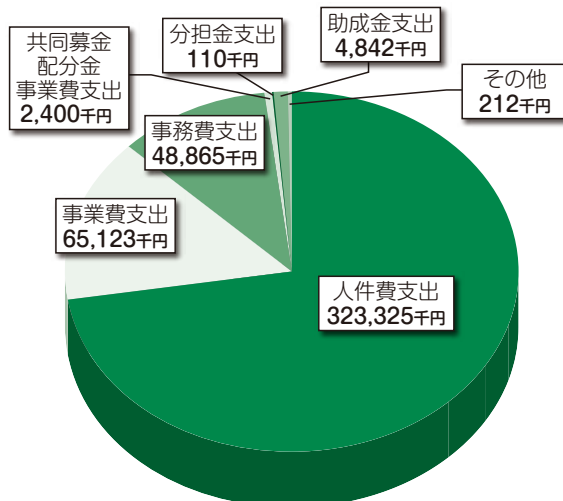
(単位：千円)



科 目	予 算 額	摘 要
会 費 収 入	13,452	一般会費、賛助会費
寄 附 金 収 入	6,000	善意銀行寄附金
補 助 金 収 入	53,005	県、町、県社協補助金、共同募金
受 託 金 収 入	78,330	町受託事業、町指定管理施設受託料
事 業 収 入	9,526	介護用品幹旋、衣裳貸出等
介護保険事業収入	273,650	介護保険サービス報酬、利用料
障害福祉サービス等事業収入	20,560	日中一時支援、居宅介護等障害福祉サービス報酬、利用料
その他の収入	4,794	利息配当金、雑収入等
事業活動収入合計	459,317	

支出の部

(単位：千円)



科 目	予 算 額	摘 要
人 件 費 支 出	323,325	職員人件費、役員報酬
事 業 費 支 出	65,123	介護保険、地域福祉、ボランティア、受託事業等
事 務 費 支 出	48,865	業務委託費、光熱水費、通信運搬費、修繕費
共同募金配分金事業費支出	2,400	歳末たすけあい運動配分金
分 担 金 支 出	110	各種団体等分担金
助 成 金 支 出	4,842	各種団体・事業・屋根の雪おろし等助成
そ の 他	212	雑支出
事業活動支出合計	444,877	

ポイント☆

- ・ 社協会費・賛助会費は、社協の基礎的な財源として、本所及び支所の事務的経費（事務所維持管理費、広報費、事務機器リース料等）として充当させていただきます。
- ・ 善意銀行寄附金収入は、香美町の地域福祉・ボランティア事業、屋根の雪おろし助成金等として、住民福祉の向上のために充当させていただきます。
- ・ 町からの受託金は、外出支援サービス事業、配食サービス事業、いきいきサロン等の事業受託金及び指定管理施設（6施設）の管理受託金です。
- ・ 事業費収入のうち、衣裳貸出は、社協運営費に充当いたします。

※詳しい事業計画、予算は本所、各支所で閲覧できますので、お気軽にお越しください。

『まずは社協に相談』

社協は『困りごとの
相談、対応場所』です

香美町社会福祉協議会

本 所 0796-39-2050
村岡支所 0796-98-1000
小代支所 0796-97-2202

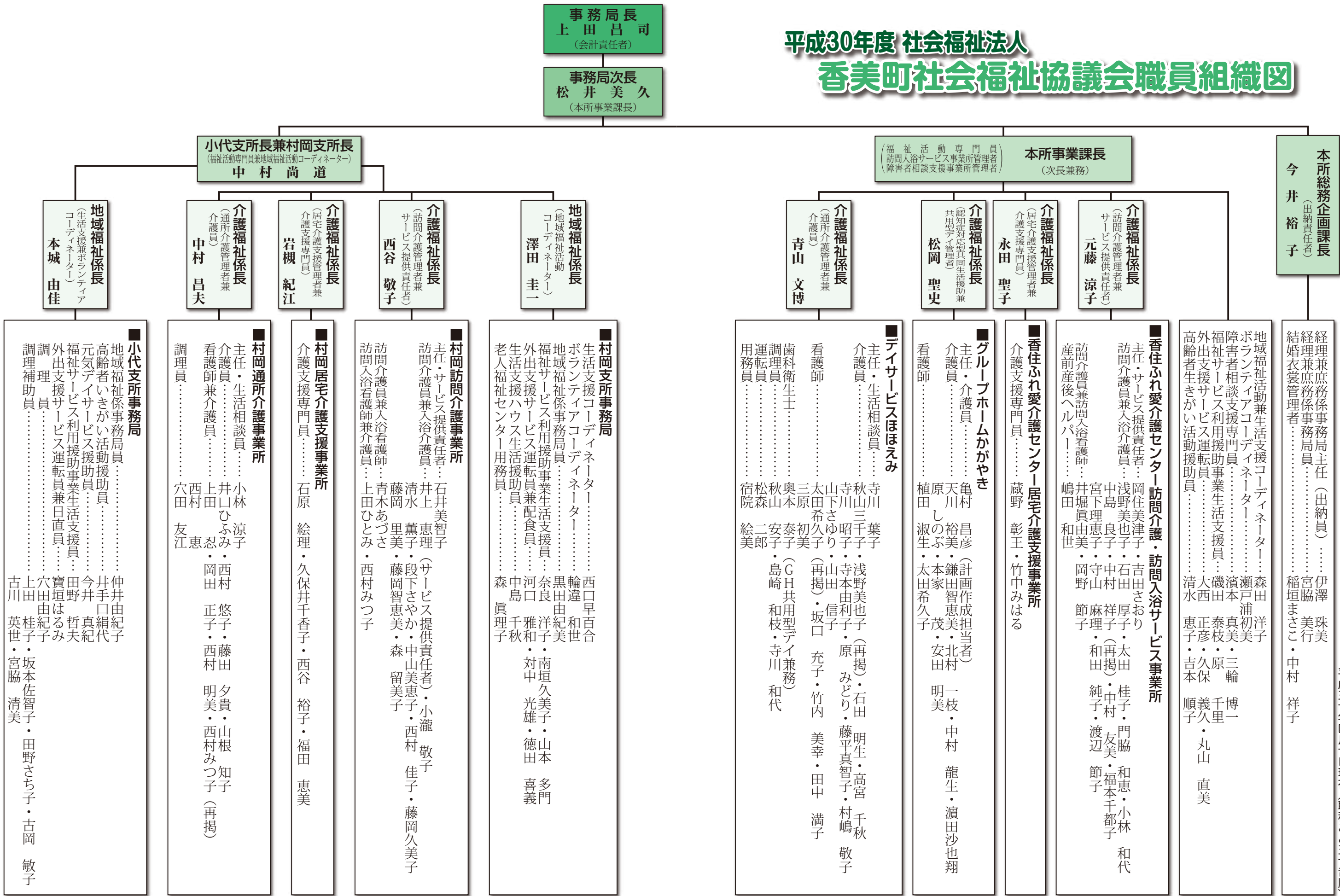
ホームページ <http://www.kami-shakyo.org/>



香美町社協

検索

平成30年度 社会福祉法人
香美町社会福祉協議会職員組織図



人も地域も いきいき 元気に すごいぞ! サロン活動

vol.16 なかよし会（香住区間室）

●**誕生** 地域の方から「寄つて話す場所がない」「集まれる場所が欲しい」という声を聞き、有志2名で昨年の1月に立ち上げました。

●**頻度** 月1回（第3週の水曜日）

●**スタッフ** 有志2名

●**周知方法** 変更がある場合のみ声かけ

●**特徴** コーヒーをいれたり、片付けや掃除など、参加者みんなで協力して行っています。内容や参加費もみんな相談して決めました。できることは自分でもらうようにしており、「お客さんと違う」と、いつも言っています。

●**サロンを始めて** 今年の冬は大雪でした。一人暮らしの方や高齢夫婦



▲ 気軽に集まって話せる場が欲しかった！

など、気になる家があつてもこれまでは「迷惑に思われるかもしれない」と声をかけることができませんでした。が、サロンで関係性ができたため、「大丈夫か。食べる物はあるか」と、気軽に声をかけることができました。そんな大雪の中でも「サロンはして欲しい」との声があり、実施しました。みなさんとても楽しみにしておられます。

●**これから** サロンをきっかけにして、地域の中で日常的にお互いを気にかけてあうような関係性ができ、自然と支え合えるような雰囲気、集落の中に広がっていけば良いと思っています。

第1回 香美町つどい場交流会 ～これでいいのか…？ これでいいのだ！！～

日頃、いきいきサロンや体操サークルなどで活動をされていて、「これでいいのかな…」「他のところは、どんなことしてるんだろう？」と思われることはありませんか。また、「つどい場ってどんな所があるんだろう」という方もあると思います。そこで、地域で活動されている方々の情報交換を中心とした交流会を開催します。

サロンスタッフの方はもちろん、これからつどい場を始めたいと思っている方、何かつどい場のお手伝いをしてみたいと思っている方など、つどい場に興味のある方はどなたでも、お気軽にご参加ください！！

村岡区
小代区
会場

日時：平成30年5月26日(土)
午後1時30分～
場所：村岡老人福祉センター

香住区
会場

日時：平成30年6月9日(土)
午後1時30分～
場所：香住文化会館

お問合せ：香美町社会福祉協議会

本 所 0796-39-2050
村岡支所 0796-98-1000
小代支所 0796-97-2202



ストップ・ザ・无缘社会 全県キャンペーン

絆つなげる
明日へつながる

障がい者に優しい
道具は、
みんなに
優しい

視覚障がい 福祉機器展

但馬地方では、約640名（平成28年3月31日現在手帳発行数）の視覚障がい者が生活されています。その方々をサポートするために、様々な日常生活用具があります。実際に手に触れたり、説明を聞いたりする機会がありませんでした。今回は、視覚に障がいがある人もない人も、実際に体験する機会を設け、ともに生きる社会（共生社会）の実現へつなげていくための一歩として、「視覚障がい・福祉機器展」を平成30年3月10日（土）、香住文化会館で開催しました。



香住高校生がボランティア
スタッフで参加しています

より便利に、より豊かに…

私たちは、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚によって、必要な情報を得ています。そのうちの80%以上は、目からの情報だと言われています。その視覚に障がいがあると、日常生活に不便・不自由が生じます。視覚障がい者にとっては、情報収集と移動・歩行が、もっとも不自由だと言われています。多くの視覚障がい者は、自らの努力と工夫、不便さを補う道具や周囲の方々のサポートによって、自立した生活を送っています。今回の展示会では、12のメーカー及び団体から協力をいただき、より多くの道具を実際に使ってみる体験をすることができました。



盲導犬は視覚障がい者の移動や
歩行を助けてくれます

ともに生きること…

視覚障がいとひとことで言っても、視覚障がいになった時期、原因、見え方、見えにくさは千差万別です。

家電メーカーでは、障がい者だけを対象とした商品ではなく、子どもから高齢者まで、安心して使える配慮や工夫をした商品を開発しています。参加されたボランティアは、『「みんなに優しく」という思いがあれば、地域の中でも障がいへの理解がすすみ、みんなに優しい社会ができると思う』と話されました。



みんなに優しい家電製品

社協のけいじばん

香住小学校児童会から 赤い羽根共同募金

3月12日(月)、香住小学校児童会を代表して、みんなから寄せられた募金を届けてくれました。

児童会の活動として、児童会だよりに共同募金への協力をお願いを掲載し、各クラスに呼び掛けました。



ほっとHOT(結婚相談)

と き：5月10日(木) 13:30～16:00

ところ：香住老人福祉センター

と き：5月17日(木) 13:30～16:00

ところ：小代いこいの里

と き：5月24日(木) 9:30～12:00

ところ：村岡区中央公民館

弁護士相談

と き：5月22日(火) 13:00～16:00

ところ：香住老人福祉センター

担当者：生駒 和雄 弁護士 ※要予約(1人30分)

各種相談は町内どこでも受けられます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。

※秘密は厳守します。※相談はいずれも無料です。

お問合せは 香美町社会福祉協議会

本 所 Tel 0796-39-2050

村岡支所 Tel 0796-98-1000

小代支所 Tel 0796-97-2202

ブライダルショップ「ドリーム」
(日～金) 8:30～17:15営業 Tel 0796-36-2800

成人式振袖随時受付中!!